**Order Maker**

**要件定義書**

チーム名：Dango Sweets。。

2025/06/25 第2版

改訂履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版数 | 日付 | 担当者名 | 備考 |
| 1 | 2025/06/06 | 杉尾 朋実 | 新規作成 |
| 2 | 2025/06/06 | 杉尾 朋実 | 機能に関する記述の簡略化 |
| 3 | 2025/06/25 | 杉尾 朋実 | 実装機能等の変更を反映 |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |

# 概要

以下に、イベント出店者向けのモバイルオーダー導入 Webアプリケーション「Order Maker（オーダー メイカー）」（以下、本システム）開発に関する概要を示す。

## システム開発の背景

本システムは、ユーザー（以下、イベント出店者）が紙や電卓でオーダーの管理や支払い計算をしている、またイベント出店者に資金やデジタルの知識がなく、自分のお店専用の機能を持つアプリを導入しづらいという点に着目し、オーダー関連と会計関連をデジタル化する。

メニュー表のカスタマイズ、操作の手軽さ＆シンプルUI、モバイルオーダーなどを可能とすることで、イベントでの出店の回転率向上、お店作業の効率化、お店のアピールを可能にする。

イベント等での出店における注文受付の手軽なデジタル化をサポートし、なおかつ自分のお店に特色を持たせ、お店をアピールできるようにしたいという思いから、システム開発を行うこととなった。

## システムの目的

本システムは、低コストでのモバイルオーダー導入をサポートし、注文管理をシステム化する、という点を重視しているため、以下の点をカバーすることを目的としている。

現存するイベント向けモバイルオーダーサービスは、イベント出店者が導入において端末のレンタルやサービス提供会社とのやりとりなどを「面倒だ」と感じる可能性が高い。

それらの既存サービスとの差別化のために、本プロジェクトではイベント出店者が自分のパソコン1台でモバイルオーダーの導入と注文管理が簡単にできるアプリを開発する。

イベント出店者はメニュー表のカスタマイズにより、独自のモバイルオーダーを導入できるものとする。

## システムの全体像、開発方針

本システムは、Webサーバ１台とデータベースサーバ１台で構成するWebアプリケーションである。

イベント出店者はWebサーバにhttpまたはhttpsでアクセスすることにより、独自のモバイルオーダーシステムを作成し、注文の受付と管理を行うことが可能である。

開発言語・アーキテクチャはJavaのServlet＋jspを利用し、その他、JavaScriptを利用する。

データベースはmysqlデータベースを利用する。

イベント出店者用ページは、事務所でPCから閲覧するケースを想定する。モバイルオーダーページは、イベント出店者ページで作成したQRコードやURLを店頭やSNS、パンフレットなどに掲載したものを客のスマートフォンで読み取ることでアクセスするケースを想定する。

# システム要件

以下に、本システムの要件を示す。

※1は必須機能ではなく、余裕があれば実装するものとする。

## 機能要件

### 機能概要

本システムは、以下のように大きく６つの機能を持つ。

１．ユーザー登録機能（※1）

２．メニューカスタマイズ機能

３．金銭面の情報整理し、自動分析する機能（※1）

４．メニューリコメンテイター機能（※1）

５．ファンクション・カスタマイズ機能（※1）

６．モバイルオーダー機能

それぞれの機能についての概要は以下の通り。

1. ユーザー登録機能（※1）

イベント出店者がユーザー登録を行う機能である。

基本的な流れは、イベント出店者が氏名、パスワードを入力し、登録を行う。その際、本システムより入力されたメールアドレス宛に、確認メールを送信する。

イベント出店者は、受け取ったメールに記載されたURLにアクセスし、パスワードを設定して登録を完了する。

1. メニューカスタマイズ機能

イベント出店者が商品情報や、割引設定（※1）等の登録を行う機能である。この機能で登録した商品データがモバイルオーダー画面の商品一覧等に表示される。

注文受付から提供、支払いまでの一連の流れを、その店専用の機能を用いて効率化することができる。

1. 金銭面の情報を整理し、自動分析する機能（※1）

一日の売り上げや材料費などの支出の情報を登録すると、その内容をグラフなどで視覚化し、直感的にわかりやすい形で表示する機能である。

登録したデータをもとに、純利益の計算や、経営状況の分析も可能。

1. ファンクション・カスタマイズ機能（※1）

アプリに実装されている機能のなかから、イベント出店者が利用したいものだけを取捨選択する機能である。

各機能の詳細設定もこの機能によって可能。

1. モバイルオーダー機能

店が提示したQRコードをお客さんが各々のデバイスから読み取り、商品の注文を行う機能である。店側で注文内容を取得して、その内容をまとめて確認することができる。

1. メニューリコメンテイター機能（※1）

お客さんのそのときの気分に合わせたオススメ商品、カスタマイズ内容を表示する機能である。

流れとしては、まずアレルギーなど、絶対に除外したい要素や項目を選択してもらい、次にYES／NOで答えられる質問を繰り返すことで、その回答をもとにお客さんに適した商品を絞り込み、条件に一致しているオススメ商品を表示する。商品の表示件数はイベント出店者が任意の数を設定できる。

### 機能詳細

以下に、機能の詳細を示す。機能詳細を記述する機能の一覧は以下の通り。なお、※1は必須機能ではなく、余裕があれば実装するものとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大項目 | 機能名 | 備考 |
| ユーザー登録（※1） | 情報登録 | 【店側】氏名・パスワードの登録（メールアドレス無し） |
|  | 確認メール送信 | 【店側】パスワード設定画面用URLの記載された、自動メール送信 |
|  | パスワード登録（ | 【店側】メールに記載されたURLクリックによって表示される、パスワード登録 |
|  | 完了メール送信 | 【店側】パスワード登録が完了し、ユーザー登録が完了した旨の自動メール送信 |
| メニュー  カスタマイズ | 商品情報の登録 | 【店側】商品に関する情報の登録 |
|  | モバイルオーダー画面の編集（※1） | 【店側】レイアウトパターンのなかから好きなものを選択できる |
| 金銭面の情報整理し、自動分析（※1） | 経費の登録 | 【店側】必要経費の情報を登録する |
|  | 売上げの管理 | 【店側】利益の計算、支出の内訳などを表示する。 |
|  | 在庫の管理 | 【店側】在庫がなくなったら注文の受け付けを停止する |
| ファンクション・カスタマイズ（※1） | 機能の一覧表示 | 【店側】チェックボックス付きの機能一覧を表示する |
|  | 機能の取捨選択 | 【店側】チェックを外した機能に関連する画面などが表示されなくなる |
|  | 機能のカスタマイズ | 【店側】機能のカスタマイズができる |
| モバイルオーダー | 商品の注文 | 【客側】メニュー一覧から注文したい商品を選択する。 |
|  | クーポンコードの入力（※1） | 【客側】クーポンコードを入力すると支払価格に反映される |
|  | 呼び出し機能 | 【客側】注文完了後に、注文番号等が表示され、商品が準備できたら呼び出す。 |
|  | 注文の管理 | 【店側】注文を一覧で確認し、注文の更新や停止を行う |
| メニューリコメンテイター（※1） | オススメ診断 | 【客側】YES／NOで答えられる質問を繰り返すことで、その回答をもとにお客さんに適した商品を絞り込み、条件に一致している商品を表示する |
|  | 除外項目の設定 | 【客側】アレルギーなど、絶対に除外したい要素や項目を選択してオススメ結果に表示されないようにする |

1.ユーザー登録機能（※1）

1.1 情報登録（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 情報登録機能 |
| 概要 | 新規ユーザーの情報を登録する。 |
| 処理内容 | 氏名とパスワードを入力し、データ登録する。  氏名とパスワードは必須である。 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | エラー表示のパターン・表示方法などは外部設計にて明確にする。 |

1.2 確認メール送信（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 確認メール送信 |
| 概要 | イベント出店者にメールを送信する。 |
| 処理内容 | イベント出店者がユーザー登録を行う際、メールアドレスの存在確認のために登録したメールアドレスに自動メール送信を行う。また、そのままパスワード設定を促すためにメール内にURLを記載する。 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

1.3 パスワード登録（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | パスワード登録 |
| 概要 | パスワードを登録する。 |
| 処理内容 | 確認メール記載のURLクリックでの遷移先で、任意のパスワードを入力する。入力は確認を含めて二回行う。正常に登録後は管理者ページへ遷移する。 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 確認メール送信機能を実装するなら、あわせて実装 |

1.4 完了メール送信（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 完了メール送信 |
| 概要 | 登録が完了した旨のメールを送信する。 |
| 処理内容 | パスワードまで正常に登録された際に、登録されたメールアドレスに登録が完了した旨のメールを送信する。 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 確認メール送信機能を実装するなら、あわせて実装 |

2.メニューカスタマイズ機能

2.1 商品情報の登録

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 商品情報の登録 |
| 概要 | 商品に関する情報を登録 |
| 処理内容 | イベント出店者が登録画面にて商品に関する情報を登録  →商品データに送信 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば、クラウドを利用した画像登録機能も実装 |

2.2 モバイルオーダー画面の編集（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | モバイルオーダー画面の編集 |
| 概要 | モバイルオーダー画面のレイアウトを編集 |
| 処理内容 | モバイルオーダー画面のレイアウトを一覧やプリセットから選択して登録  →カスタマイズデータに送信 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

3.金銭面の情報整理し、自動分析する機能（※1）

3.1 経費の登録（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 経費の登録 |
| 概要 | 必要経費に関する情報を登録する |
| 処理内容 | イベント出店者が登録画面にて、出店にかかる費用の情報を登録する。  →収支データに送信 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

3.2 売上げの管理（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 売上げの管理 |
| 概要 | 利益の計算、支出の内訳等を表示する |
| 処理内容 | 注文データから売り上げを算出し収支データに送信  →収支データから情報を視覚化  →イベント出店者の端末に表示 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば、収支データはダウンロード可能にする  余裕があれば実装 |

3.3 在庫の管理（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 在庫の管理 |
| 概要 | イベント出店者が登録した在庫数に、注文等による増減を反映する。 |
| 処理内容 | イベント出店者が、商品の在庫数を登録する。  →商品データに送信  注文量等に応じて、その増減を在庫数に反映する。  在庫量が一定値を下回ったら対応する商品の注文を停止する。 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば、商品情報登録の際に材料などの情報も登録可能にする。  ⇒材料がなくなってきたら、商品の注文受け付けを停止する。  余裕があれば実装 |

4.ファンクション・カスタマイズ機能（※1）

4.1 機能の一覧表示（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 機能の一覧表示 |
| 概要 | チェックボックス付きの機能一覧を表示する |
| 処理内容 | このアプリの様々な機能を一覧で表示する  （メニューリコメンテイター機能、売上管理機能など） |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

4.2 機能のON/OFF設定（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 機能のON/OFF設定 |
| 概要 | チェックを外した機能に関連する画面などが表示されなくなる |
| 処理内容 | 使わない機能に関してチェックを外すと画面にその機能が表示されなくなる。  イベント出店者が必要な機能をON/OFFする。  →カスタマイズデータに送信 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

4.3 機能の調整（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 機能の調整 |
| 概要 | ONにしている機能の調整 |
| 処理内容 | カスタマイズデータからONになっている機能を取得  →取得した機能の調整内容をカスタマイズデータに登録 |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

5.モバイルオーダー機能

5.1 商品の注文

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 商品の注文 |
| 概要 | 客が自分の携帯を使用し注文する |
| 処理内容 | スマホでQRコードを読み取りモバイルオーダー画面にアクセス  →注文内容を入力し、注文ボタンをクリック  →注文内容を注文データに送信 |
| 想定利用者 | 客 |
| 備考 |  |

5.2 クーポンコードの入力（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | クーポンコードの入力 |
| 概要 | モバイルオーダー画面でコードを入力すると、使用できる |
| 処理内容 | クーポンコード入力  →クーポンデータから一致するデータ（割引率）を取得  →メニュー表に割引反映後の金額表示  or  合計金額内訳欄にクーポン割引額の表示と合計金額への反映。 |
| 想定利用者 | 客 |
| 備考 | 余裕があれば実装 |

5.3 呼び出し機能

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 呼び出し機能 |
| 概要 | モバイルで注文すると、画面が変わり、呼び出し中かを表示 |
| 処理内容 | 注文データから取得した注文IDを表示  注文後、受取までにどのくらいかかるか目安で待ち人数を表示する（※1）。また受取の順番が来た際には呼び出し中であることを表示する |
| 想定利用者 | 客 |
| 備考 | イメージはマックのアプリとフードコートの呼び出し  待ち人数表示機能は余裕があれば実装 |

5.4 注文の管理

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 注文の管理 |
| 概要 | 注文を一覧で確認し、注文の更新や停止を行う |
| 処理内容 | 受け渡しが未済の注文を表示し、支払いや受け渡しの済・未済を手動で更新する |
| 想定利用者 | イベント出店者 |
| 備考 |  |

6.メニューリコメンテイター機能（※1）

6.1 オススメ診断（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | オススメ診断 |
| 概要 | Yes/Noの質問にいくつか答えるとおすすめ商品が出てくる。 |
| 処理内容 | Yes/Noの質問を表示して、入力を受け付ける  →入力内容に近い商品を商品データから取得し表示 |
| 想定利用者 | 客 |
| 備考 | 質問例：  「YO！迷ってる顔してるな！さては何が食べたいか分かんないんだろ？いいぜぇ！今のお前の気分を教えてくれ！今は刺激っていうスパイスが欲しいか？-->YES？NO？」 |

6.2 除外項目の設定（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 除外項目の設定 |
| 概要 | アレルギー等を除外してオススメ診断できる。 |
| 処理内容 | 商品データから詳細情報を取得（アレルギー表示28品目等）。  アレルギー項目等で除外の切り替えを行う。 |
| 想定利用者 | 客 |
| 備考 |  |

## 非機能要件

※今回はこれ以降は編集しません。

### 保守性

　（今回は割愛）

### 拡張性

　（今回は割愛）

### 移植性

　（今回は割愛）

### 性能目標

　（今回は割愛）

## セキュリティ要件

　（今回は割愛）

## 品質目標

　（今回は割愛）